AsiaNet 98471 （2677）

遼寧省荘河市の2022年主要プロジェクトの第3弾が契約に調印、建設を開始

【荘河（中国）2022年10月25日新華社＝共同通信JBN】荘河市の2022年主要プロジェクト第3弾の立ち上げ式と投資促進政策の発表式が10月13日、遼寧省荘河市で開催された。今回は合計95件のプロジェクトが開始され、総投資額は296億7000万人民元。

荘河は今年1月から9月までの間に、予定、計画された342プロジェクトの126.7%という驚異的な進捗率を記録した。荘河市新聞弁公室（Information Office of Zhuanghe Municipality）によると、プロジェクトの現在契約分は、主に、カーボンニュートラルエネルギーを新エネルギーに置き換える10億元のグリーンエネルギー投資プロジェクトや、Lantian Tianyuan （Zhuanghe）Water Beverage Co. Ltd.の工場全体の建設に対する25億元の投資、およびHuaneng IV2洋上風力発電プロジェクト、荘河全域の屋上分散型太陽光発電プロジェクトなどのクリーンエネルギー、新素材、インフラ建設のさまざまな領域を網羅するプログラムなど総額213億5000万人民元を投資する54プロジェクトの立ち上げと開始など、多くの重要なプロジェクトで構成されている。

ここ数年、荘河県級市は、ビジネス環境の最適化こそがその活性化と発展の鍵であると認識している。最近発行されたZhuanghe City Support Measures for Promoting High-quality Development of Enterprises（企業の質の高い発展を促進するための荘河市の支援措置）は、企業が資産の活性化、科学・技術革新、デジタルエンパワーメントを促進するための強力な支援を提供する。

今年初め以来、荘河はまた、市の77の主要プロジェクトそれぞれに個別の「サービスセクレタリー（責任者）」を割り当て、また洋上風力発電、原子力、揚水式水力発電など10件の主要プロジェクトの進行を担当するタスクフォースを改善、調整して、部門間、地域間、市全体の指揮と調整の保証、およびフルチェーンの促進メカニズムを形成している。

1月から9月までに、荘河の主要プロジェクト建設は注目すべき結果を達成、その成果には、それぞれが1億人民元を超える78プロジェクトの開始と再開が含まれる。これらプロジェクトのうち、1億3000万人民元を投資して建設された新しいインテリジェントなリチウムイオン電池生産ラインを含む38プロジェクトが業務を再開し、68億元を投資した揚水式水力発電所を含む40プロジェクトが建設を開始した。さらに、23億6000万人民元を投資して建設されるHuaneng IV2洋上風力発電と29億人民元を投資して建設されるZhuanghe V洋上風力発電を含む、それぞれ1億人民元を超える8プロジェクトも、年末までに建設を開始する予定である。

ソース：Information Office of Zhuanghe Municipality

画像リンク：

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=432340>

画像説明：Huaneng Zhuanghe IV2洋上風力発電プロジェクト